

Google と読者の両方を
味方につけるライティング

目次

第 1 章：文章を書く意識

- ①読まれないのが当たり前
- ②主役は読み手である
- ③結論を決めて書く

第 2 章：SEO を意識した文章

- ①キーワード出現率
- ②外部リンクの数は少なく
- ③1 記事は最低 1000 文字以上

第 3 章：強調や装飾で分かりやすい文章へ

- ①見やすい改行を
- ②見出しを入れる
- ③色文字や強調

第 4 章：今日からできる！文章上達のコツ

1.文章を書く意識

まず初めに文章を書いていくための考え方についてです。

正直なところ、これを理解できていないとどれだけコピーライティングや文章力のスキルを学んだところで結果はついてきません。

まずはどのようにして文章を書いていくのか、また誰のために文章を書いていくのかなど、意識を変えていくことが文章力上達の近道なのです。

- ・読まれないのが当たり前
- ・主役は読み手である
- ・結論を決めて文章を書く

今回は特に大事な3つの意識についてお話していきます。

① 読まれないのが当たり前

まずははじめに知っておいてもらいたい事があります。

【多くの人は文章を読まないのが当たり前である】

ということです。

僕も初めはそうだったのですが、自分が書いた文章は読まれるのが当たり前だ
という認識を持ってブログやメルマガを書いていました。

「自分から記事にアクセスしてきたのに読まないはずがない！」

「自分からメルマガ登録したのに読まないはずがない！」

しかし、実は多くの人は文章を読まないんです。

正しくはよほど興味を強く惹かれる、もしくは自分が知りたい事が書いてある
と分かるような文章でないと最後まで読んでくれないということですね。

だからこそ文章を書く上で大事なものは

- ・相手は何を知りたいのか？
- ・どんなことを話せば興味を持ってもらえるか？
- ・自分が引き込まれてしまう文章はどんなものか？

などなど、常に考え続けることです。

そうしないとアクセスは来ているにも実際には途中離脱してしまう人ばかりで、訪問者にとって満足度の低いブログになってしまいます。

しかも平均 pv や滞在時間の低下はブログの SEO にもマイナスになる上に、途中離脱されるとアドセンスのクリック回数も減ってしまいます。

結局満足度の低い記事は相手にも、自分にとっても悪い結果をもたらすので、そのためにも読んでもらえる工夫、それを考え続ける意識が重要なわけです。

② 主役は読み手である

トレンドブログを指導しているとよく聞かれるのが、

「1記事に何文字くらい書けば良いでしょうか？」

という質問です。

けど考えてもらいたいのですが、それって記事を作成する側の都合で、読み手のことを完全に無視した考え方ですよ。

検索をしてくるということは、何か質問や疑問があるということ。

それを解決してあげるのが僕らの役目であって、回答として十分な記事であればOKですし、逆に情報が足りなければ2000文字だろうと不足しています。

だから何文字書けば良いのかではなく、相手が何を求めて検索してきて、どのような情報でそれを解決できるのか考える事が大事になります。

③ 結論を決めて書く

「何を書けば分からず手が止まってしまう」

「途中まで書いても、訳がわからなくなって書き直してしまう」

こういった方はその文章で何が伝えたいのか決まっていない事が多いです。

結論、テーマ、ゴール…言い方はなんでも構わないのですが、ゴールが決まっていなければ途中の道もブレブレになってしまいますよね。

その結果が途中で書き直しというわけです。

だからこそ必ず文章を書き始める前に、その文章では一体どんなことを話していくのか、何を伝えたいのかを自分の中で決めておきましょう。

結論のない文章は読みづらいだけでなく、結局相手も何が伝えなかったのかわからず特に価値を感じてもらえないので、必ず最初に結論を決めましょうね。

2.SEO を意識した文章

それではまず初めに SEO に関連する事についてお話します。

これは読者さんの満足度や読みやすさには直結しませんが、**検索順位上位に表示させるために非常に重要な意味を持ちます。**

上位表示されればアクセスが集まる。

上位表示されればどんな記事だろうとアクセスは集まらない。

それを考えると、文章の中でもしっかりと SEO 対策をしていくことが

極めて大事になってきますよね。

- ・ キーワードの出現率
- ・ 外部リンクの数は少なく
- ・ 1 記事は最低 1000 文字以上

についてお話をしていきます。

① キーワードの出現率

例えば

「明石家さんまの家族と兄弟は？趣味と出身高校について」

みたいなタイトルで記事を書くとして。

この時上位表示を狙っていくキーワードは

「明石家さんま」「家族」「兄弟」「趣味」「出身高校」の5つ。

その場合タイトルだけではなく本文にも上記5つのキーワードを

出来る限り多く使用していく方が上位表示されやすくなります。

明確な基準等があるわけではありませんが、1記事のなかに1つのキーワード

が10回以上ずつ出現するようにはしておきたいです。

絶対というわけではありませんが、その意識で文章を書いていくと良いですね。

② 外部リンクの数は少なく

例えば芸能人の記事を書くときに、その芸能人のツイッターやブログの URL を載せたりすることが有ると思います。

また、花火大会などの記事を書くときに花火大会の公式 HP への URL を載せたりすれば、訪問者にとっては便利そうです。

これは他のサイトへのリンクなので、「外部リンク」と呼びます。

ただ、外部リンクはあまり多すぎても SEO 上よくありません。

なぜなら外部リンクの多いサイトは「自分のブログの記事だけでは十分なコンテンツを提供できないから外部リンクで補っている」と思われるからです。

だから必要以上に外部リンクを入れることはしない方が良いでしょうし、たまに外部リンクのある記事もある、くらいの状況がベストですね。

また、もし外部リンクを入れる場合は no follow タグを使用しましょう。

No follow タグを入れることによって、外部リンクを入れることによる自分のブログパワーの低下を避けることができます。

下記は通常のリンクに加えて、no follow(青文字)を加えたものです。

```
<a href=" http://naruhiko1111.com/" rel=" nofollow" >なるひこのブログ</a>
```

ちなみに今回は外部リンクという言い方をしましたが、これはアフィリエイトリンクも同じで入れ過ぎはNGです。

そもそも記事と関連性の薄いアフィリエイトリンクを入れても売れないですし、最悪ペナルティーの要因にすらなってしまいます。

なので外部リンクの数を少なく抑えること。

使う場合は no follow を使用することを抑えておきましょう。

③ 1記事は最低1000文字以上

文章を書くための意識でもお話したところ、大事なのは読者が求めている情報を伝えていくことです。

なので○文字書けばOK!という明確な基準はありません。

ただ、SEOの上での1つの基準として、1記事に最低でも1000文字くらいは文字を入れておきたいところです。

それ以下だと上位表示させづらいのはもちろん、ブログの質が低いと判断されブログが飛ばされる要因にもなってしまいます。

もちろんここで「じゃあ1000文字書けばOKなんだ!」という誤解はしてもらいたくないのですが、あくまで最低値として紹介しておきます。

どんな記事であっても、必ず1記事は1000文字以上にしましょう。

3.強調や装飾で分かりやすい文章へ

これまでで、読者さんにとって良い文章、検索エンジンにとって良い文章の書き方をお伝えしてきました。

けど、これで終わりではありません。

先程は読者さんに対して内容の面で満足度を高めていきましたが、今回は見た目、読みやすさの面でも満足度を高めていきます。

どんなに内容が良くても、見た目が悪かったり、読みづらい文章を積極的に読みたいと思ってくれる人はいません。

だからこそ「見やすさ」というのもすごく重要な要素ですし、どのように自分の記事を見やすく、多くの人に見てもらえるかをお話していきます。

① 見やすい改行を

恐らくほとんどの方は PC でブログの記事を書くので、PC に関しては割としっかり改行ができているかと思います。

しかし、問題はスマホです。

PC でみた時は普通でも、スマホで見ると改行がかなり崩れてしまっている方がいます。PC とスマホでは横幅が違いますから当然ですね。

今やブログに訪問してくれる人の 50%以上がスマホの場合もあるのに、スマホ読者に優しくない改行ではそれだけで損をしてしまいます。

あなたも 1 度自分のブログをスマホでチェックしてみてください。

ほとんどの方が見たことが無いはずですし、改行以外にもデザイン面などで問題が見つかったりすることもあります。

では、具体的にはどのような改行にすれば良いのか？

これは大きく分けて2つのパターンがあります。

まず1つは文章を横幅いっぱいまで続ける形。

例えば僕のブログのこの記事とかがそうですよね。

<http://naruhiko1111.com/10203.html>

前回コンサル、そしてCBCにも参加してくれているプラチナさんとひろくんさん。

また、11月15日に開催した仙台食事会にて急遽参加した前回コンサル参加者の中野さん。お2人からもプレゼントを頂くことができました。

手帳にノートにボールペンと、ネットビジネスをしていく上で非常にありがたい装備です。もっとも、それ以外もプレゼントがあったのですが…

長い文章は折り返しまでそのまま続けて、2～3行いったら改行。

また横幅いっぱいまで2～3行続けて改行…というのを繰り返します。

これだとスマホで表示させた場合も文章の形が崩れたりしません。

もう1つはスマホの横幅に合わせる方法。

スマホが1行何文字まで表示されるか確認し、その文字数を超える前に改行しながら文章を書いていく手法です。

ちなみに機種とフォントサイズによる1行の文字数は下記のとおりです。

● iPhoneの場合																
	10pt	11pt	12pt	13pt	14pt	15pt	16pt	17pt	18pt	19pt	20pt	21pt	22pt	23pt	24pt	25pt
縦向	29	28	28	24	22	20	20	18	16	16	15	14	13	13	13	12
横向	43	40	40	36	34	30	30	28	25	24	22	21	20	20	20	19

● Androidの場合																
	10pt	11pt	12pt	13pt	14pt	15pt	16pt	17pt	18pt	19pt	20pt	21pt	22pt	23pt	24pt	25pt
縦向	29	28	28	24	22	20	20	18	16	16	15	14	13	13	13	12
横向	48	43	40	36	34	32	30	28	26	25	24	22	21	20	20	19

※<http://touch-slide.jp/column/202/>参照

恐らくほとんどの方がフォントサイズ12ptあたりだと思うので、1行に28文字まで使用することができるということですね。

(これは実際に自分でスマホでチェックして確認してみてください)

28文字を変えないように改行を繰り返せば、スマホでも見やすくなります。

結局どちらが良いの？

という声が聞こえてきそうですが、僕であれば先に紹介した横幅いっぱいまで文章を書いて、2～3行で改行するやりの方が好きです。

まさに今読んでくれている文章がそんな感じですよ。

やはり横幅の文字数を気にしながら書くのは面倒ですし、文章を書くのに集中できるのは横幅一杯まで使うやり方だと思いますから。

② 見出しを入れる

まず新聞をイメージしてみてください。

新聞って細かい文字がバーっと並んでいるわけですが、決して読みづらいわけではないですよ。あれはニュースごとに見出しがあるからです。

逆に言えば見出しもなしでひたすらニュースについて細かい文字で埋め尽くされていても、どこに何があるのかも分かりません。

また、どんなニュースか分からないから興味も惹かれません。

これはブログだって同じ事で、文章の最初から最後までひたすら文字がバーッと書いてあったとしたら、中身が良かろうと読む気になれないですよ。

そこで大事なのが見出しを入れることです。

僕のブログで言えばこれが「見出し」ですね。

トレンドアフィリエイトで稼ぐための5つのコツ

ネタ選びは時間を決めて

ひたすら文章がバーっと書いてあるよりも、そこに何が書いてあるのか分かりやすく、文章を読んでいるときに目に止まりやすいと思います。

また、自分が文章を書いていく際にも、

「この見出しでは〇〇について書く」

「この見出しでは××について書く」

と明確になるので書きやすくなります。

つまり自分が文章を書きやすくするためにも、相手を読みやすくするためにも

見出しを入れていくほうが良いということですね。

タイトルに入っているキーワードごとに見出しを作成していけば良いです。

ちなみに見出しの使い方は

```
<h2>トレンドアフィリエイトの5つのポイント</h2>
```

のように h タグで挟むだけです。

テンプレートにもよりますが、数字の 2 の部分を 3 に変えた<h3>や、同じく数字の部分を 4 に変えた h4 など見出しとして使用できます。

見出しのデザインについても比較的簡単に変更できるので変更する場合は

「見出し デザイン」とかで検索してみると良いですね。

③ 色文字や強調

見出しを入れることによってだいぶ文章が読みやすくなりました。

しかし一層読みやすくするためには、色文字や太文字、下線などを使って部分部分を強調していくことが大事になってきます。

これも読者さんの興味を引いて文章を読ませることに繋がりますし、デザイン面でも充実して見栄えが良くなります。

強調の例をいくつか載せると

```
<font color=" red" >赤文字になる</font>
```

```
<b>太文字になる</b>
```

```
<u>下線を引く</u>
```

という感じですね。

4.今日からできる！文章上達のコツ

今から話すことは文章を面白くするとか興味を惹くとかではなく、
少しでも読みやすい文章にするためのコツです。

9つのコツについて紹介していますが、どれも難しいことではなく、
意識さえ変えれば簡単にできるようになることでもあります。

むしろ、**文章を書く上での基本**と思っても良いでしょう。

初心者の方はもちろん、すでにブログやメルマガを実践して普段から文章を書
いているという方も必ず確認してみてくださいね。

それでは、こちらのマニュアルで学んでみてください。

<http://naruhiko1111.com/wp-content/uploads/start/kiso.pdf>

まとめ

ブログでもメルマガでも、

「ただ文字を書き連ねれば読んでもらえる」

というものではありません。

いかに相手がイメージしやすく、分かりやすい流れや順番で文章を書くか。

またいかに装飾や改行を上手く使って読みやすくするか。

そういった事を考えながら書いて初めて、少しでも多くの方に自分の書いた

文章を読んでもらうことが出来ます。

メルマガでもブログでも、相手に届ける事ができるのは文字のみ。

だからこそ文章の書き方はネットビジネスをやる上で必須なのです。

最初から完璧な文章が書ける人はいないですし、

実践しながら少しずつ自分の文章を読みやすいものにしていきましょう。